



東京学芸大学附属高等学校
Tokyo Gakugei University Senior High School

第8回 授業実践研究会 【1to1・教育学】

「生徒も教師もワクワクする授業づくりを…」
「大人が真剣に教育を語り合える場を…」
この2つのテーマをスローガンに、現代の教育課題を共に学んだり、その改善に向けて議論をしたり、未来の教育について考える場をつくりました。

2021年10月9日 **土** 9:30~12:00 午前の部
13:00~15:30 午後の部

開催趣旨

午前は「普段づかいの1to1」と題し、主に授業場面での1to1活用について議論を深めます。また、午後は「デバイス1人1台時代の悩みを共有しよう」と題し、生徒指導や運営面など、様々な悩みを共有しながら解決策の一端を模索したいと思います。助言講師として、東京学芸大学の高橋純先生をお招きし、ご示唆いただく予定です。



スケジュール

【午前】オンライン実践報告会「普段づかいの1to1」

- 9:30 ~ Zoom ルーム立ち上げ
- 10:00 ~ 本校からの実践紹介および質疑応答
- 11:00 ~ グループ討議および全体討議
「1人1台のデバイスを普段づかいさせるために大切なこと」

【午後】オンライン研究会「デバイス1人1台時代の悩みを共有しよう」

- 13:00 ~ Zoom ルーム立ち上げ
- 13:30 ~ 本校の現状紹介および全体での質疑応答
- 14:00 ~ グループ討議および全体討議
「デバイス1人1台時代の悩みを共有しよう」

本校からの実践紹介 (午前の部で紹介予定)

より効率的な教科教育のための1to1 (英語・豊嶋維)

教材配布の効率化による教員負担の減少と教材へのアクセスを容易にすることによる生徒の学習効率の向上を目指した Google Workspace の活用についての実践報告を行う。主にクラスルームのプラットフォーム化、アプリケーションの併用など。

1to1で「問いを立てる力」を伸ばす (公民・山北俊太郎)

現代社会の単元のまとめとして、「小売物価統計調査」を分析させた。この課題では単に価格を分析させるだけではなく、生徒に「面白い」価格の動きを探るところからはじめた。探究的な学びを深めるツールとしての1to1の可能性を報告したい。また同時に、教員の「準備・評価の負担」の増減も主題に上げたい。

教科の授業以外での1to1実践事例紹介 (理科・西村聖太)

本発表では、学級活動や探究活動など、教科の授業以外での1to1の実践例を紹介する。コミュニケーションや創造的思考の道具としての1to1PCの活用と、そこで伸長される生徒の資質能力について議論したい。

参加申し込み・お問い合わせ

参加申し込みは、右のQRコードをご利用いただくか、本校HPの「研究・研修」のページから必要事項をご入力ください。



東京学芸大学附属高等学校
〒154-0002 東京都世田谷区下馬4-1-5
TEL: 03-3421-5151 FAX: 03-3421-5152
HP: <http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp/>